

全国高校生花いけバトル 大会ルール

【参加資格】

- ・国内の高等学校に在学中の生徒はどなたでも参加することができます。
- ・華道部、フラワーアレンジメント部のほか、部活動に属していない生徒も参加できます。
- ・経験を問わず、花をいけたいと思う気持ちを持った誰もが参加することができる大会です。

【参加チーム】

- ・同一の高等学校に通う生徒2名1組でチームを編成してください。
- ・原則として1校につき最大3チームまで地区大会に参加することができます。
- ・学校から交通の利便性の良い地区大会を選びエントリーしてください。
- ・各チーム、参加者が地区大会にエントリーすることができるのは1回のみです。
- ・複数の地区大会にエントリーすることはできません。
- ・同一高等学校内でチームを複数構成し、異なる地区大会にエントリーすることはできません。
- ・各地の地区大会は最大24チームで展開します。
- ・申込み多数の場合、先着順に受付します。
- ・1校より4チーム以上の申し込みを受け付けた際は、状況によりチーム数についてご相談させていただく場合がありますことを予めご了承ください。
- ・顧問、講師、担任の先生の引率が困難な場合、先生の承諾があればチーム単独で大会に参加できます。
- ・地区大会優勝チームは決勝大会の出場権を獲得します。
- ・優勝チームが決勝大会への出場を辞退した場合、準優勝チームが繰り上がって出場権を得ます。
- ・参加者は学校名、学年、氏名、写真など個人情報に関わる内容を公式ウェブサイト、SNS、広報物、取材記事等に掲載される可能性があることを予めご承諾ください。

【参加費】

- ・無料

【交通費】

- ・地区大会会場への交通費は自己負担になります。
- ・決勝大会への交通費、宿泊費(1チーム2名分)は主催者が負担します。

【決勝大会の表彰】

- ・優勝：1チーム 表彰状 / 優勝カップ “栗林公園杯”
- ・準優勝：1チーム 表彰状

【花いけバトル基本ルール】

- ・花をいける制限時間は5分間です。
- ・制限時間の中、ステージに用意された花材を選び、即興で花をいけます。
- ・花材、花器は主催者が用意します。
- ・花材、花器の持ち込みはできません。
- ・花ばさみ等の道具類は各自持参してください。
- ・剣山、七宝、吸水性スポンジ、フラワーピック、ワイヤー、のこぎり等は必要に応じ各自持参してください。
- ・枝もの、切り花などの花材は丁寧に、大切に扱ってください。
- ・美しく、きれいな所作で花をいけられるよう心掛けてください。
- ・花、葉のついた植物は、保水された状態(植物が水を吸うことのできる状況)でいけてください。
- ・所作台(花をいけるための台)の掃除は出場者自身が5分間の時間内に行うものとします。

【審査の基準 (ジャッジメント)】

- ・勝敗の判定は審査員と勝ち札を持った観客全員により行われます。
- ・審査は、5分間を楽しく、元気よく、花のいのちと向き合い、花をいかにいけていたかを評価する「表現点」と、完成した作品そのものを評価する「作品点」の2項目が判定の基準となります。
- ・審査員の点数は「表現点」と「作品点」の合計100点満点を基準に採点されます。
- ・(観客ジャッジを行う場合)観客総数を基に審査員が70%、観客が30%の点数配分となります。
- ・審査員の他、審判員が大会ルールに則しているかどうかの判定をします。

全国高校生花いけバトル 大会ルール

2

【 審判員による判定 】

- ・枝の向き 花の向き
- ・花材の組み合わせ方 色の合わせ方
- ・花材の特徴をいかした花いけ
- ・花器の特徴をいかした花いけ
- ・作品の構成

【 表現点の評価ポイント 】

- ・花材や器の扱い方(丁寧さ)
- ・所作の美しさ
- ・チームワーク
- ・挑戦する姿勢
- ・諦めない気持ち
- ・元気に 楽しく

【 審判員による判定 】

以下の項目に対し、審判員がその行為を認めた際は得点が減点されます。

〔 保水 〕

明らかに水を吸うことができない状態で花、枝、葉がいけられているものは、保水がされていないと判断されます。

減点:10点

〔 所作台 〕

5分間の花いけ終了後、所作台(花をいける台)の上に放置された花材は、保水がされていない状態と見なされます。

減点:10点

〔 制限時間 〕

5分間の花いけは、ゴングの合図ではじまり、最後はゴングの鐘の音で終了します。ステージ上に於いて、鐘が鳴る前に器に触れる、花材に触れる、鐘が鳴り終わった後に花をいけ続けている等の動作は禁止となります。

減点:10点

〔 花器の落下および破損 〕

バランスを崩し花器が所作台から落下した場合、破損の有無に関わらず減点されます。また、花器が欠ける、割れる等の破損事故が生じた際も同様に減点されます。

減点:30点

〔 その他 〕

大会ルール、禁止事項、マナーが守られていない

減点:10点

【 審査についての補足事項 】

- ・本番中、相手の作品を不注意で倒してしまった場合、審判員(レフリー)の判断でラウンド(対戦)を仕切り直す場合があります。
- ・本番中、バランスを崩してしまった作品に対し、審判員(レフリー)の判断で器を支える場合があります。その際、ゴングが鳴った時点で支えていないと自立できない作品は、審判員(レフリー)の判断で横に倒し、片付けられます。
- ・保水を必要としない花材は、枯れもの、晒しもの、漂白されたもの、着色されたもの、竹です。
- ・大会の過程で花器の破損事故が発生した場合、本番中に於いては花器の交換を認めません。
- ・大会の過程で花器の破損事故が発生した場合、主催者および審判員の判断により、以後のラウンドに於いて代替の花器を使用し大会を進行します。

【 禁止事項 】

- ・主催者が準備した花材以外のものを持ち込み使用する。
- ・所作台(花をいけるための台)、踏み台、脚立に上る。

【 アシスタントスタッフ 】

- ・ステージ上のアシスタントスタッフは花をいけるためのサポートは行いません。
- ・アシスタントスタッフは作品の片付けと掃除を行います。

全国高校生花いけバトル 大会ルール

【服装】

- ・制服で出場することを前提とします。
- ・制服を有さない高等学校はステージに相応しい服装で出場してください。
- ・出場者それぞれの個性が活かされた服装アレンジをすることを認めています。例) 髪飾り、ハチマキなど

【応援団】

- ・応援団の皆さんの参加を歓迎します。
- ・会場により鳴り物に制限がある場合があります。予めご相談ください。

【こころもち】

- ・難しいことは何もありません。新鮮な気持ちで挑戦してください。
- ・勝ちたいと思う気持ちはとても大切です。
- ・勝ちたいと思う気持ち以上に、花をいけたいと思う気持ちを大切にしてください。

免 責 事 項

全国高校生花いけバトル実行委員会、および企画運営を担う一般社団法人花いけジャパンプロジェクトでは、下記のように免責事項を定めさせていただいております。当イベント期間中はご参加者の安心・安全に最大限に努めてまいりますが何卒免責事項にご理解を賜りますようお願いいたします。

- ・諸般の事情により当イベントの開催が中止された場合の補償は負いません。
- ・当イベント開催期間内において発生した一切の事故や怪我・病気などの責任を負いかねますことをあらかじめご了承ください。主催者はあらゆる状況を想定しイベント保険に加入しておりますが、個人あるいはチームの責任と判断において、必要に応じた保険への加入をお勧めいたします。
- ・医師の診断等を受けて運動の禁止あるいは注意を受けていた場合は当イベントへの参加はできません。また、当方ではその責任を一切負いません。
- ・参加者について持病や治療を受けている、服用薬がある場合やアレルギー・じんま疹などの症状がある場合は事前に必ず連絡ください。またそれらについて起こりうる状況についての責任は負いかねます。
- ・盗難等防止のため貴重品は持ち歩くなどで本人・参加者・保護者様の責任において管理されますようお願いいたします。盗難・紛失についての一切の責任は負いません。
- ・当イベントへ参加するに当たっての往路・帰路等移動途中の事故に対しても責任を負いかねます。会場への道中は事故等の無いようお気をつけください。

注 意 事 項

全国高校生花いけバトル実行委員会、および企画運営を担う一般社団法人花いけジャパンプロジェクトでは、下記のように注意事項を定めさせていただいております。ご理解を賜りますようお願いいたします。

■ 情報の掲載について

当イベントの内容について、全国高校生花いけバトル実行委員会および一般社団法人花いけジャパンプロジェクトの各媒体に画像、映像、テキストなどが掲載される可能性があります。また、各種メディアからの取材により、新聞、テレビ、ウェブサイト等に掲載される場合があります。

■ 会場施設について

会場施設利用については各施設の規則に沿って活動し、マナーやルールを守るようお願いいたします。

■ 写真・ビデオ撮影について

学校関係者、保護者の方によるビデオ・写真撮影は可能です。会場によりビデオ撮影のエリアを主催者より指定させていただく場合がありますので、その際はご理解のうえで協力をお願いいたします。また、あくまで個人的な記録の為のものとし、不特定多数への公開などにはご配慮いただきますよう、ご理解のほどをお願いいたします。

■ 交通について

当イベントへの参加は公共交通機関のご利用をお勧めします。道中や当イベント会場内に於ける事故等には十分お気をつけください。